

環境保全への取り組み

Q. 梱包に使用する「木材」は、森林伐採による自然破壊を助長しているのでは？

A. 木箱梱包に使用する木材・合板・LVLは、計画的に生産された「植林木」を主な原料とし、併せて検疫強化に対応しています。

直輸入木材

ロジスティクス・サポート事業部では、FSC®森林認証を受けた木材を海外（チリ）から日本の商社・問屋を通さず直輸入しております。これにより、SDGsへの取り組みとコスト削減の両輪を実現しています。また、輸入各国の梱包用木材の検疫強化に対応する為、熱処理窯（社）全国植物検疫協会認定）を設置し、使用木材の防虫処理を適正に行っています。

※FSC（Forest Stewardship Council森林管理協議会）
責任ある森林管理を普及させるために設立された国際的な非営利団体。
森林の利用や木材二次加工品の製造に関わる団体へFSC認証の森林認証を行っている。



熱処理窯



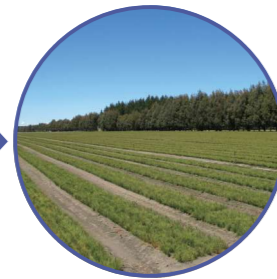
熱処理スタンプ



FSCマーク



チリ松苗栽培



チリ松苗畑



チリ松植林

合板・LVL(Laminated Veneer Lumber)

主にユーカリやアカシア等の「植林木」を原料として、ベトナム・中国等で製造された合板・LVLを使用しています。薄い単板に接着剤を塗り、圧着積層させた加工木材のため、検疫対象外（熱処理不要・証明書不要）であり、強度・コスト面で優れています。



ユーカリ苗畑



ユーカリ植林



合板



LVL